# 電子納品・電子検査　事前協議チェックシート（機械設備業務用）

## 業務管理情報

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 施行番号 |  | - |  | - |  |  | | |
| 業務名称 |  | | | | | | | |
| 【農林水産局の案件のみ記載】情報共有システム対象案件 | | | | | | | □対象 | □対象外※1 |

* + 1. 情報共有システムを利用しない場合は業務中の帳票の交換・共有は紙で行う

## 適用要領・基準類及びガイドライン※2

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 広島県 | 年月 | 確認事項 |
| 土木設計業務等の電子納品要領　機械設備工事編 | 平成30年11月 |
| 電子納品運用ガイドライン　機械設備工事編【業務】 | 平成30年11月 |
| デジタル写真管理情報基準 | 平成29年06月 |
| 広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン | 平成28年06月 |

資料の入手先 <https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/nouhin/index02.html>

<http://hiroshima.neo-calsec.com/document/guidline.pdf>

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 国土交通省 | 年月 | 確認事項 |
| 土木設計業務等の電子納品要領　機械設備工事編※3 | 平成28年03月 |
| CAD製図基準　機械設備工事編※4 | 平成29年03月 |
| 測量成果電子納品要領 | 平成28年03月 |
| 地質・土質調査成果電子納品要領 | 平成28年10月 |
| CAD製図基準に関する運用ガイドライン機械設備工事編※4 | 平成29年03月 |
| 電子納品等運用ガイドライン【測量編】 | 平成30年03月 |
| 電子納品等運用ガイドライン【地質・土質調査編】 | 平成30年03月 |
| 土木工事の情報共有システム活用ガイドライン | 平成26年07月 |

資料の入手先 <http://www.cals-ed.go.jp/cri_point/>

* + 1. 情報共有システムを利用する場合は情報共有システムでの案件の適用年月に準ずる
    2. 参考資料
    3. 農林水産局所管事業【農業農村整備関係事業】（農地海岸を除く）については，次の表に読み替える

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 農林水産省（農林水産局の案件）※5 | 年月 | 確認事項 |
| 電子化図面データの作成要領（案） | 平成23年03月 |
| 電子化図面データの作成運用ガイドライン（案） | 平成24年03月 |

資料の入手先 <http://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/nouhin_youryou/doboku.html>

* + 1. 情報共有システムでは，農林水産省の適用要領・基準及びガイドラインは適用対象外

## 利用ソフト等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 対象書類 | ファイル形式  （拡張子） | 発注者利用ソフト  （バージョンを含めて記載） | 受注者利用ソフト  （バージョンを含めて記載） |
| 文書作成等 | WORD形式  （.DOC,.DOCX） | Microsoft Word 2010 |  |
| EXCEL形式  （.XLS,.XLSX） | Microsoft Excel 2010 |  |
| PDF形式  （.PDF） | Adobe Reader DC（閲覧） |  |
| その他  （必要に応じて 拡張子を記載） |  |  |
| CAD図面 | SXF形式  （.P21,.P2Z） | DynaCAD  V-nas Clair |  |
| 写真 | JPEG形式（.JPG,.JPEG）  または  TIFF形式（.TIF,.TIFF） | Windows photo viewer |  |
| その他 |  |  |  |

## 現場写真の撮影と提出方法

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 撮影の設定項目 | 内容 | 確認 |
| 有効画素数 | 黒板の文字及び撮影対象が確認できることを指標（100万画素程度）として設定する。※6 |  |
| 日付 | 撮影前に日付の設定がされていることを確認する。 |  |
| 提出方法 | 提出頻度ではなく，撮影頻度に基づく写真を提出する。 |  |
| 写真データの提出方法を確認する。 | 情報共有システム |

* + 1. 目的物及び黒板の文字等が確認できる範囲で適切な有効画素数で撮影する。不要に大きな有効画素数は，ファイル容量が大きくなり，操作性も低くなる

## 電子納品対象項目

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| フォルダ | | ファイル名 | | 作成者 （受注者） | | 備考 |
|  | サブフォルダ | 該当 あり | 該当 なし |
| <root> | | INDEX\_MD.XML,IND\_MD03.DTD※7 | |  | - | データ作成必須 |
| REPORT | | REPORT.XML,REP03.DTD |  |  | - | データ作成必須 |
|  | ORG | 報告書オリジナルファイル |  |  | - |
| DRAWING | | DRAWING.XML,DRAW\_M03.DTD |  |  |  | 対象書類がない場合，不要 |
| PHOTO | | PHOTO.XML,PHOTO05.DTD |  |  |  | 対象書類がない場合，不要 |
|  | PIC | 写真 |  |  |  |
|  | DRA | 参考図 |  |  |  |
| SURVEY | | SURVEY.XML,SURVEY03.DTD |  |  |  | 対象書類がない場合，不要 |
|  | KITEN | 基準点測量成果 |  |  |  |
|  | SUIJUN | 水準測量成果 |  |  |  |
|  | CHIKEI | 地形測量及び写真測量成果 |  |  |  |
|  | ROSEN | 路線測量成果 |  |  |  |
|  | KASEN | 河川測量成果 |  |  |  |
|  | YOUCHI | 用地測量成果 |  |  |  |
|  | OTHRSOYO | その他の応用測量成果 |  |  |  |
|  | DOC | ドキュメント |  |  |  |
| BORING | | BORING.XML,BRG0200.DTD |  |  |  | 対象書類がない場合，不要 |
|  | DATA | ボーリング交換用データ |  |  |  |
|  | LOG | 電子柱状図 |  |  |  |
|  | DRA | 電子簡略柱状図 |  |  |  |
|  | PIC | コア写真 |  |  |  |
|  | TEST | 土質試験及び地盤調査データ |  |  |  |
|  | OTHRS | その他の地質・土質調査成果 |  |  |  |

* + 1. INDEX\_MD.XML,IND\_MD03.DTDファイルは情報共有システムで「案件基本情報」を入力することで作成できるので，必ず受注者が入力・登録をおこなう（ただし，農林水産局の案件については，入力・登録は任意）

## 検査対象書類

#### 電子成果品を電子データ登録サーバへオンライン（情報共有システム）により納品する場合

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 書類名称 | 検査対象 | 備考 |
| 紙の成果物  （電子納品関係書類） | 納品物等一覧（受注者） | 紙 | 完成時に調査職員へ提出済み |
| CADデータ成果品チェックシート | 紙 | 完成時に調査職員へ提出済み |
| 国土交通省電子納品チェックシステムのチェック結果（受注者）※8 | 紙 | 完成時に調査職員へ提出済み |
| （印刷物）※9 | 受注者の内部審査，照査に使用した印刷物 | 紙 | 検査時に受注者が提示 |

* + 1. CADデータの確認のため，受注者は「電子納品チェックシステム」を使用して図面フォルダ（DRAWING）をチェックすること
    2. 設計成果図，地質図等のCADデータを検査する際に電子による検査が困難な場合に利用する

#### 電子成果品を電子媒体により納品する場合

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 書類名称 | 検査対象 | 備考 |
| 電子成果品 | 成果物 | 電子媒体 | 完成時に調査職員へ提出済み |
| 紙の成果物  （電子納品関係書類） | 電子媒体納品書 | 紙 | 完成時に調査職員へ提出済み |
| CADデータ成果品チェックシート | 紙 | 完成時に調査職員へ提出済み |
| 国土交通省電子納品チェックシステムのチェック結果（受注者）※10 | 紙 | 完成時に調査職員へ提出済み |
| 国土交通省電子納品チェックシステムのチェック結果（発注者）※10 | 紙 |  |
| （印刷物）※11 | 受注者の内部審査，照査に使用した印刷物 | 紙 | 検査時に受注者が提示 |

* + 1. 作成した電子成果品が各電子納品要領・基準に適合していることを「電子納品チェックシステム」を利用してチェックすること
    2. 設計成果図，地質図等のCADデータを検査する際に電子による検査が困難な場合に利用する

## 電子検査

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 機器の準備 | | 検査に必要な機器，ソフトウエア等については，受注者が準備することを原則とする。 | 確認事項 |
|  | 受注者準備 | パソコン プロジェクタ スクリーン　追加モニタ その他（　　） | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 検査方法等 | | 紙　 電子を利用　 紙，電子の併用　 情報共有システムを利用 |
|  | 対象電子情報 | 報告書　 図面　 写真　 その他（　　　　　　　　　　） |